

令和7年度腎疾患研究助成金交付者一覧

氏名（所属機関）	研究課題名
大黒 恵理子 (大阪医科大学 生理学)	新規に同定されたウロモジュリン類似遺伝子の機能解析による腎臓病メカニズムの解明
宮岡 大知 (大阪公立大学 ゲノム免疫学)	末期腎不全患者に特徴的な腸内細菌を標的とした新規ファージ由来特異的溶菌酵素による治療効果の検討
杉澤 良一 (近畿大学 生化学)	独自に開発したマウス尿路結石・障害モデルを用いた尿管障害・炎症機構の解析
仲谷 慎也 (大阪公立大学 代謝内分泌病態内科学)	維持血液透析患者におけるダメージ関連分子パターン(Calprotectin)とアウトカムの検討
土井 洋平 (大阪大学 腎臓内科学)	尿路感染症高リスク患者に対するSGLT2阻害薬の安全性の検討
今井 淳裕 (大阪大学 腎臓内科学)	ネフローゼ症候群発症早期におけるポドサイト障害メカニズムの解明
前之園 良一 (大阪医科大学 泌尿器科学)	腎移植における三次リンパ様構造・濾胞ヘルパーT細胞と拒絶反応への関連とメカニズムの解明
松井 翔 (大阪大学 腎臓内科学)	メガリン-リソソーム軸に着目した、AKI to CKD transitionの病態解明
南 聰 (大阪大学 遺伝学)	老化細胞を標的とした糖尿病関連腎臓病の病態解明と治療応用
山崎 智洋 (大阪公立大学 泌尿器病態学)	人工知能(Artificial Intelligence;AI)を用いた血液透析患者の透析後カリウム濃度の予測
松田 潤 (大阪大学 腎臓内科学)	巣状分節性糸球体硬化症の発症メカニズム解明
中西 理沙 (大阪公立大学 臨床工学技士)	人工知能(Artificial Intelligence:AI)を用いた内シャント血管狭窄形態のタイピング
古谷 真彦 ((医)愛仁会 井上病院 腎臓内科)	維持血液透析患者における味覚障害と透析間体重増加および亜鉛との関連
射場 治郎 (大阪大学 高度救命救急センター)	「おおよそ不可逆的な中枢神経障害」を呈した患者家族への「移植医療に関する情報提供」と多職種チーム連携に関する研究
中野 剛佑 (大阪急性期・総合医療センター 泌尿器科)	末梢血中 Effector T細胞 / 制御性T細胞 比率による腎細胞癌に対する免疫療法の治療効果予測
松井 統哉 (大阪公立大学 薬剤師)	パンコマイシン(VCM)とタゾバクタム/ピペラシリン(PIPC)併用による薬剤性腎障害に及ぼすウロモジュリン(UMOD)合成/分泌能の変動に関する検討
山内 壮作 (関西医科大学 小児科学)	小児特発性ネフローゼ症候群初発患者の腸内細菌叢における大腸菌の割合

※令和7年度腎疾患研究助成金交付総額 500万円